

第 4 章

学校質問紙調査

I 小学校における学校質問紙調査の結果について

1 調査の概要

本調査は、今年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を行った第5学年の児童を対象として、学校における指導方法等に関する取組や人的・物的な教育条件の整備状況、またその取組や条件の整備状況と学力の定着状況との関連を調査するものである。（各小学校において校長の責任で回答）

2 調査結果の概要

＜調査結果と各教科の正答率との関連＞

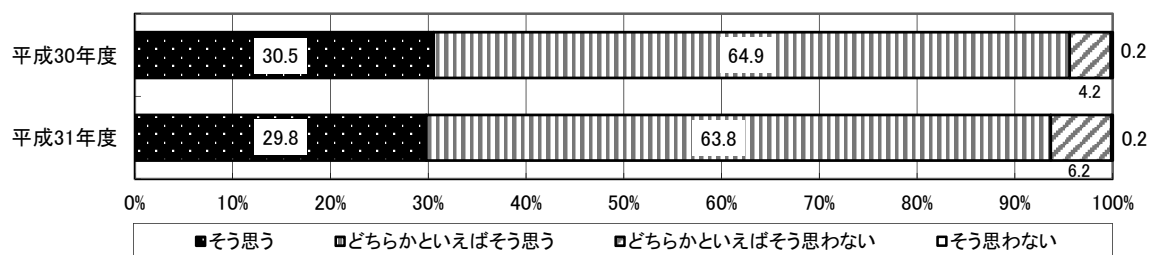
グラフは、回答の項目ごとの割合（単位：％）を昨年度と比較し、示したものである。

表は、それぞれの回答ごとの「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果の各教科の平均正答率（単位：％）を示したものである。

なお、表は全て平成31年度調査の結果である。また、グラフは全学校の結果から、表は抽出校（約10％）の結果から作成しているため、表に現れない項目もある。数値については、四捨五入していることや、その他の項目を除外していることから、合計が100％にならないことがある。

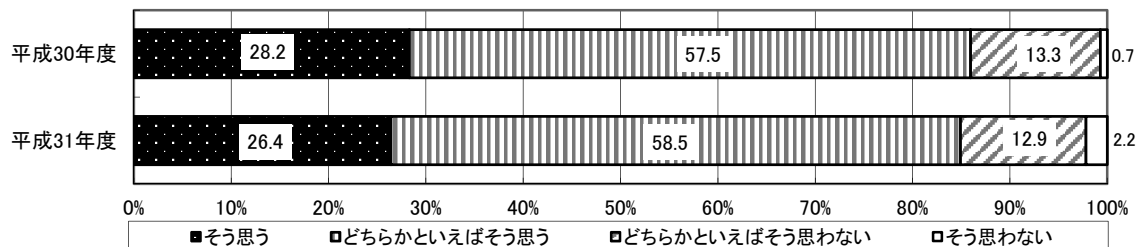
(1) 学習態度に関わる事項について

① 児童は意欲的に勉強している。



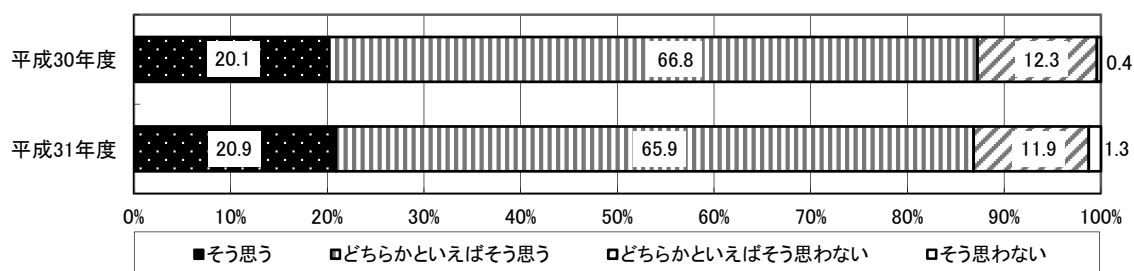
回答内容	平均正答率（％）				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	68.7	67.8	61.9	58.3	64.2
どちらかといえばそう思う	67.5	66.8	59.8	56.8	62.7
どちらかといえばそう思わない	61.8	60.3	52.8	48.5	55.8

② 児童は授業中の私語が少なく、落ち着いている。



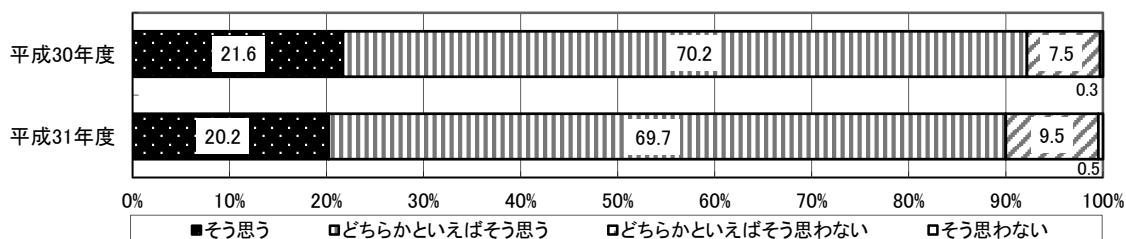
回答内容	平均正答率（％）				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	66.8	66.5	60.0	56.7	62.5
どちらかといえばそう思う	68.6	67.4	60.9	57.7	63.7
どちらかといえばそう思わない	64.8	63.8	56.3	52.1	59.3
そう思わない	58.4	61.7	51.2	50.8	55.5

③ 児童は礼儀正しい。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	66.3	66.1	59.2	56.0	61.9
どちらかといえばそう思う	68.5	67.3	60.9	57.6	63.6
どちらかといえばそう思わない	64.9	64.8	57.6	53.7	60.3
そう思わない	62.8	64.7	53.6	54.3	58.8

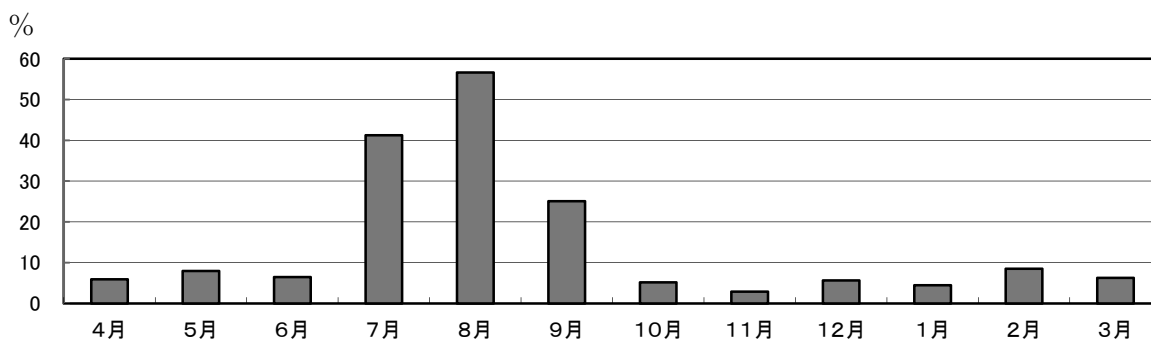
④ 児童はきまりを守っている。



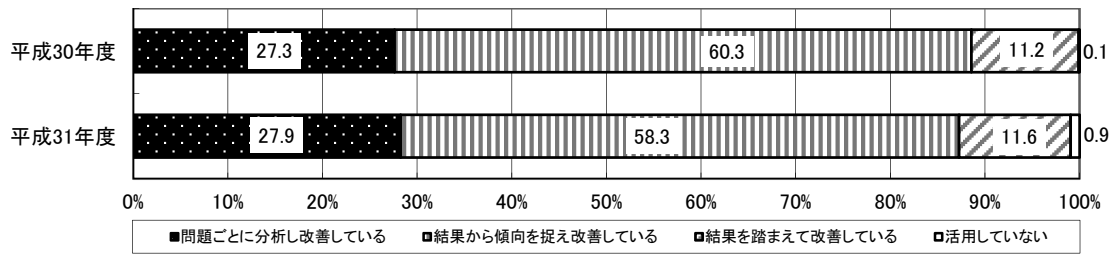
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	66.5	66.1	59.8	56.6	62.3
どちらかといえばそう思う	68.4	67.3	60.6	57.2	63.4
どちらかといえばそう思わない	64.8	64.4	57.9	53.4	60.1
そう思わない	62.8	64.7	53.6	54.3	58.8

(2) 授業改善に関する事項について

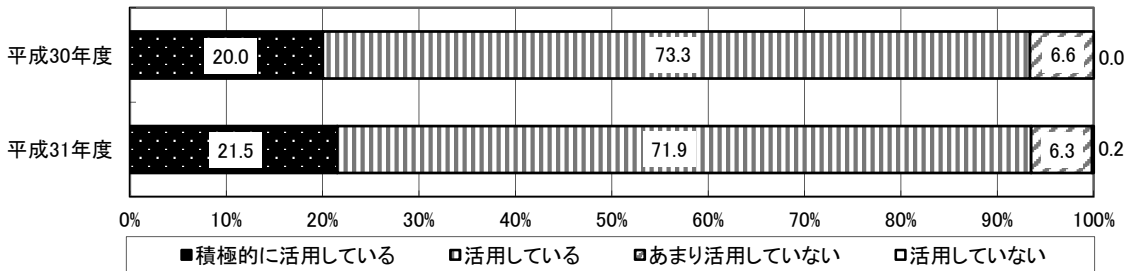
① 授業改善推進プランの作成時期について(複数回答)



② 授業改善推進プランを改善する際の、調査結果の活用について

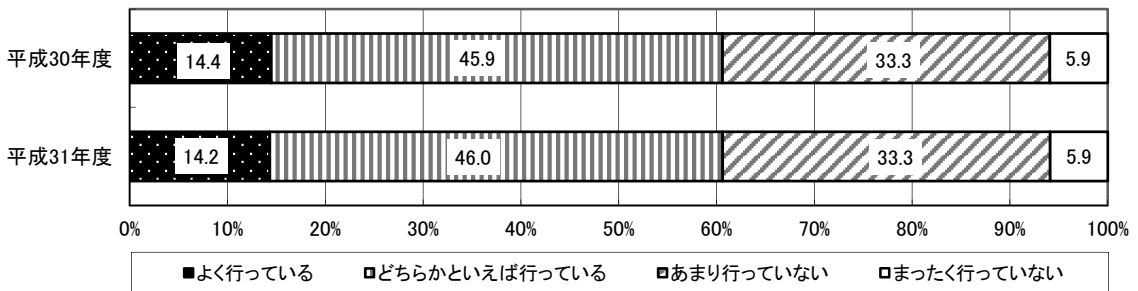


③ 報告書の授業改善への活用について



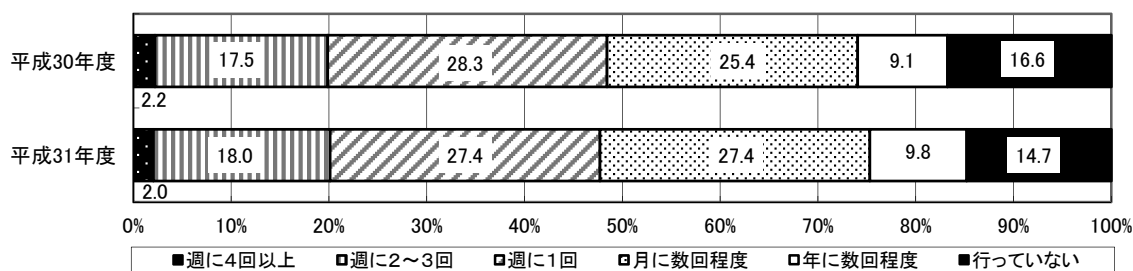
(3) 前年度に取り組んできたことについて

① 家庭での学習において、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトの活用を推進したか。



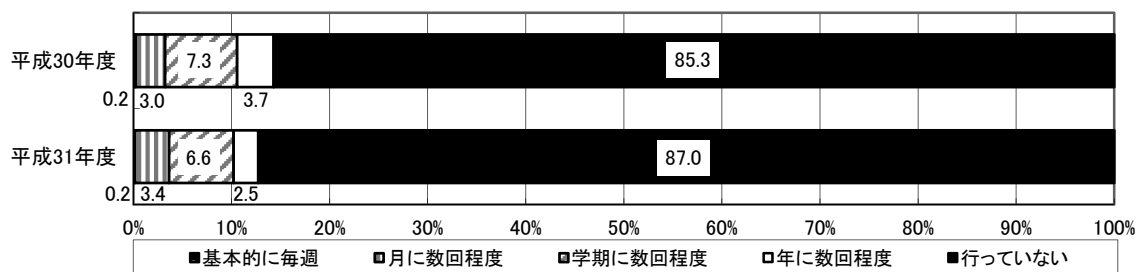
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.8	67.2	62.8	56.8	63.9
どちらかといえば行っている	67.3	66.5	59.8	56.3	62.5
あまり行っていない	67.8	67.3	60.0	57.7	63.2
まったく行っていない	67.0	66.3	58.4	56.7	62.1

② 放課後を利用した補足的な学習サポートを実施したか。



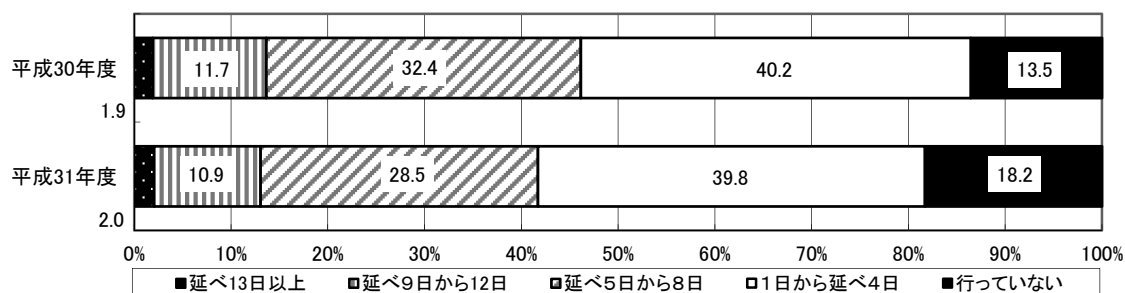
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
週に4回以上行った	69.7	66.8	58.4	56.1	62.8
週に2~3回行った	67.1	65.1	58.6	55.2	61.5
週に1回行った	65.4	65.4	57.9	55.2	61.0
月に数回程度行った	68.4	67.5	61.4	58.0	63.8
年に数回程度行った	68.5	68.0	59.0	57.2	63.2
行っていない	70.1	69.4	64.4	59.6	65.9

③ 土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施したか。



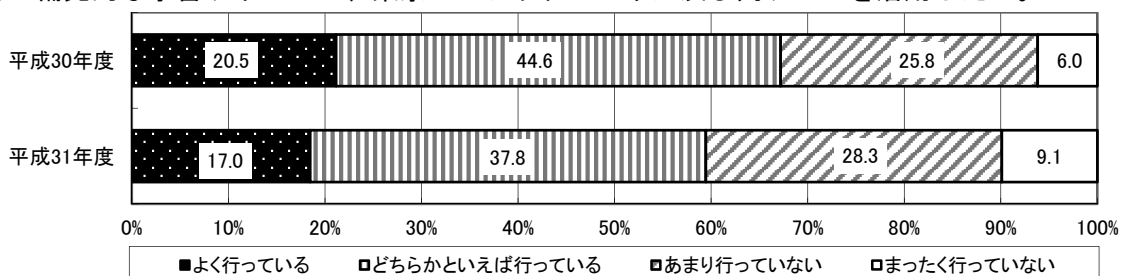
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
月に数回程度行った	67.6	65.9	59.9	58.4	63.0
学期に数回程度行った	69.1	68.5	61.8	58.1	64.4
年に数回程度行った	74.2	69.2	58.2	58.5	65.0
行っていない	67.3	66.5	59.9	56.5	62.5

④ 長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施したか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
延べ13日以上	70.6	68.7	64.4	58.0	65.4
延べ9日から12日	71.1	67.2	62.6	58.0	64.7
延べ5日から8日	66.0	65.3	58.2	54.8	61.1
1日から延べ4日	66.7	66.5	59.3	56.7	62.3
行っていない	70.3	69.9	63.8	60.3	66.1

⑤ 補足的な学習サポートで、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトを活用したか。

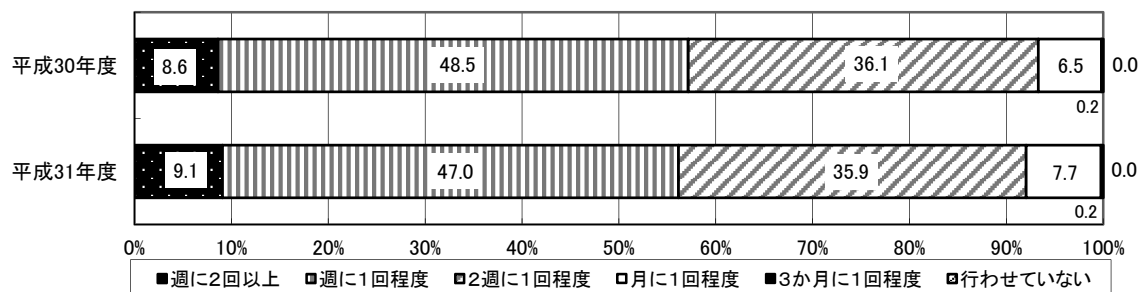


回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	66.3	64.2	57.8	53.8	60.5
どちらかといえば行っている	67.4	66.7	60.5	56.5	62.8
あまり行っていない	67.2	66.8	59.2	57.1	62.6
まったく行っていない	68.7	67.7	61.5	59.0	64.2

(4) 理科の授業に関わる事項について

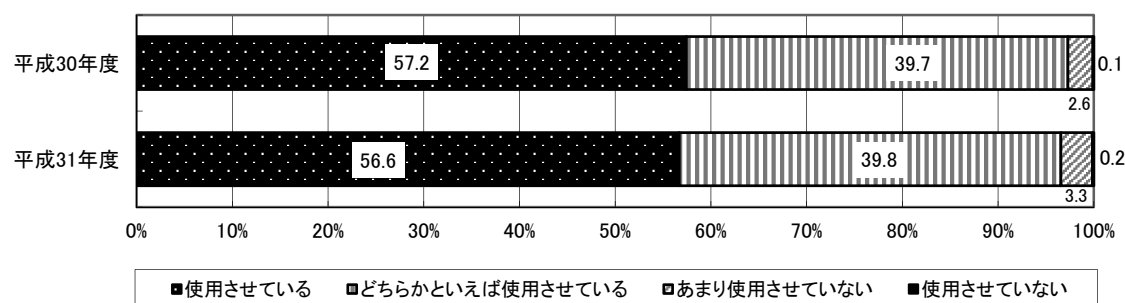
① 今年度の4～6月に観察・実験をどの程度行わせたか。

なお、ここでの「観察・実験」とは、児童が実際に器具などを使って直接活動するものとし、観察・実験の方法を考えたり結果を考察したりするなど観察・実験の前後の時間は含まない。



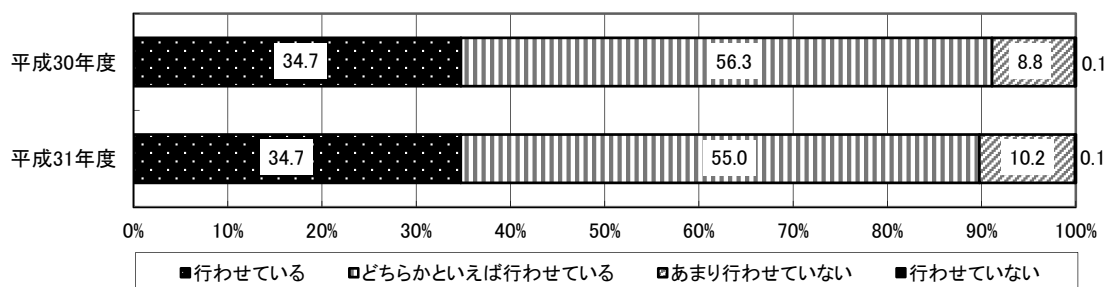
回答内容	理科の平均正答率 (%)
週に2回以上行わせた	58.3
週に1回程度行わせた	57.3
2週に1回程度行わせた	55.6
月に1回程度行わせた	56.1

② 観察・実験において、児童に様々な器具や薬品等を使用させているか。



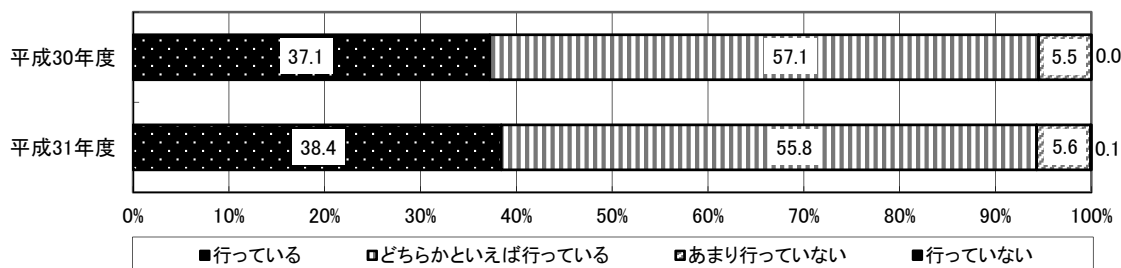
回答内容	理科の平均正答率 (%)
使用させている	57.3
どちらかといえば使用させている	55.9
あまり使用させていない	58.9

③ 児童の考えを生かした様々な方法で観察・実験を行わせているか。



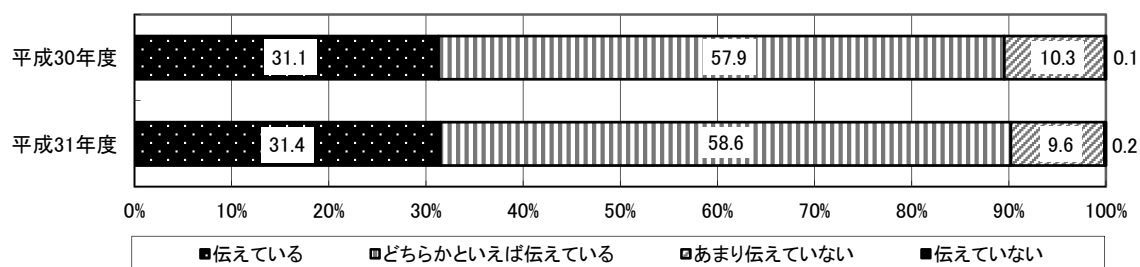
回答内容	理科の平均正答率 (%)
行わせている	57.9
どちらかといえば行わせている	57.0
あまり行わせていない	51.2

④ 理科の学習内容と日常生活の事象とを関連付けた指導を行っているか。



回答内容	理科の平均正答率 (%)
行っている	58.0
どちらかといえば行っている	55.9
あまり行っていない	56.0

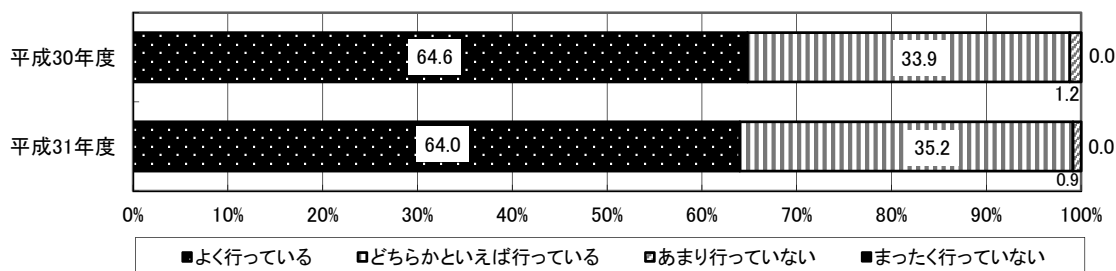
⑤ 科学への興味を喚起することにつながる情報を児童に伝えているか。



回答内容	理科の平均正答率 (%)
伝えている	57.2
どちらかといえば伝えている	56.7
あまり伝えていない	56.0

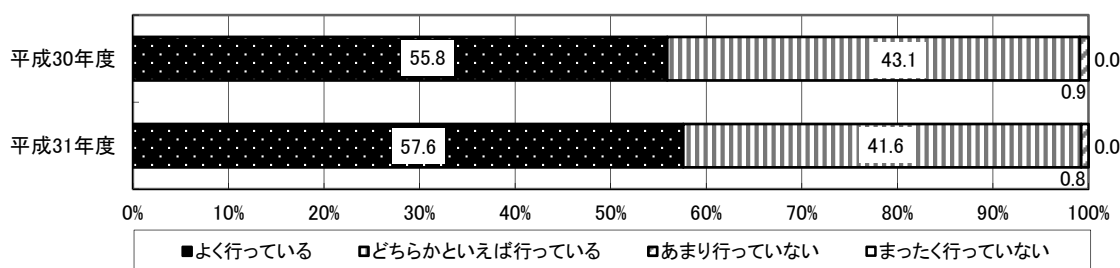
(5) 指導等に関わる事項について

① 学習規律の維持を徹底している。



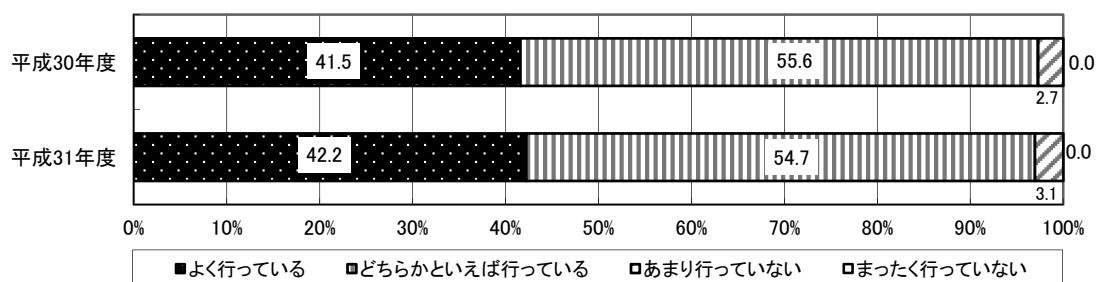
学習規律の維持と 平均正答率との関係	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	67.4	66.9	60.3	57.2	62.9
どちらかといえば行っている	68.1	66.5	59.7	56.0	62.6

② 学習方法に関する指導を行っている。



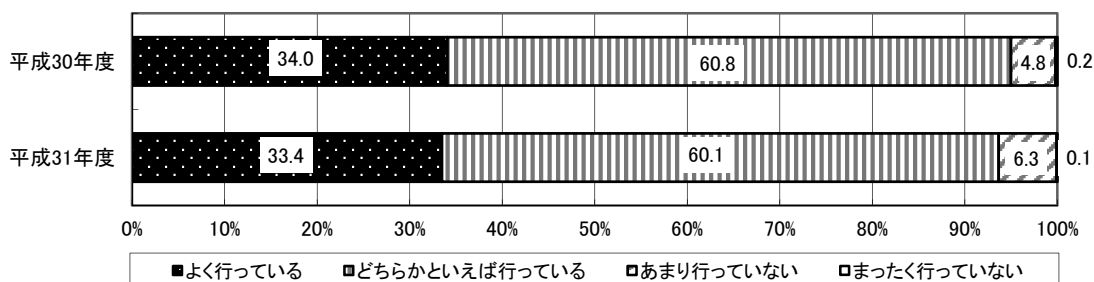
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	67.4	66.9	60.5	57.1	63.0
どちらかといえば行っている	67.9	66.6	59.7	56.5	62.7
あまり行っていない	57.5	61.1	57.9	56.7	58.3

③ 児童の様々な考えを引き出したたり、思考を深めたりするような発問や指導を行っている。



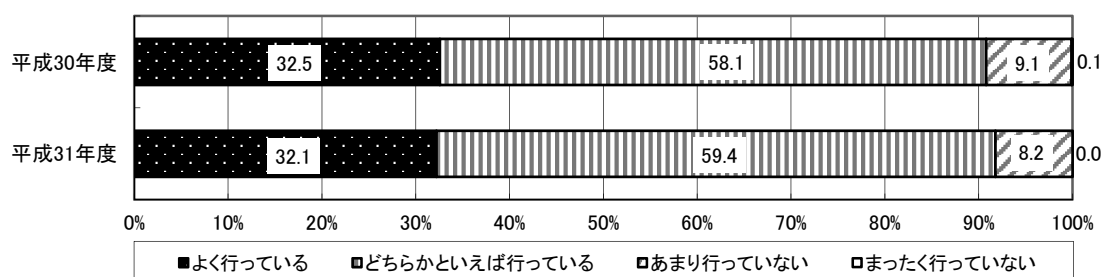
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.6	68.0	61.6	58.1	64.1
どちらかといえば行っている	67.0	66.0	59.2	56.0	62.0
あまり行っていない	58.0	58.0	50.8	52.0	54.7

④ 児童の思考力、判断力、表現力等を育むための言語活動の充実を図っている。



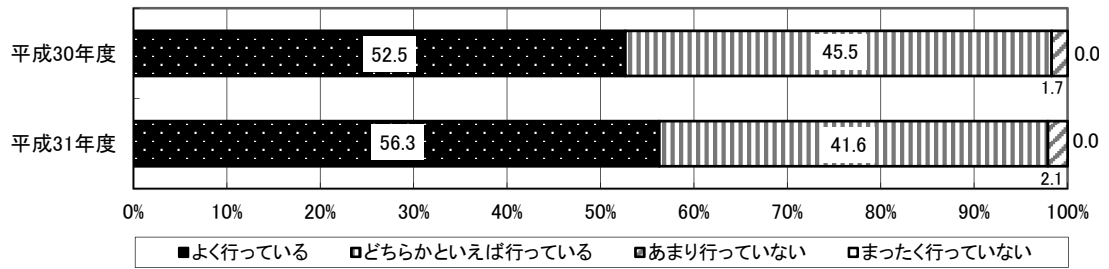
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.5	68.0	60.9	58.3	63.9
どちらかといえば行っている	67.3	66.4	60.0	56.3	62.5
あまり行っていない	64.3	61.9	55.4	52.2	58.4

⑤ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くように指導を行っている。



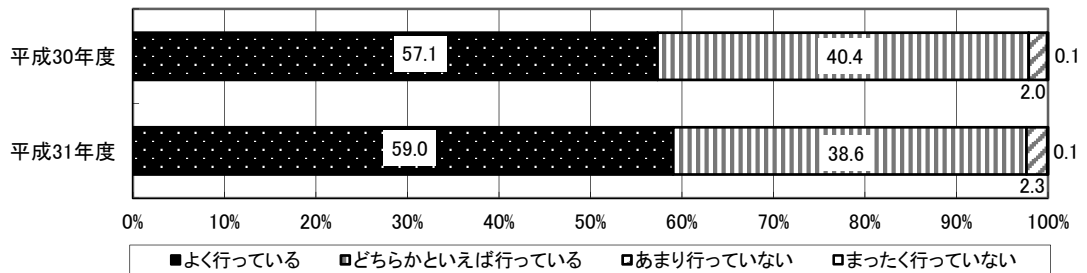
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.1	67.6	61.7	58.0	63.8
どちらかといえば行っている	67.5	66.6	59.6	56.4	62.5
あまり行っていない	63.3	61.2	53.7	52.0	57.5

⑥ 児童の発言や活動の時間を確保して授業を進めている。



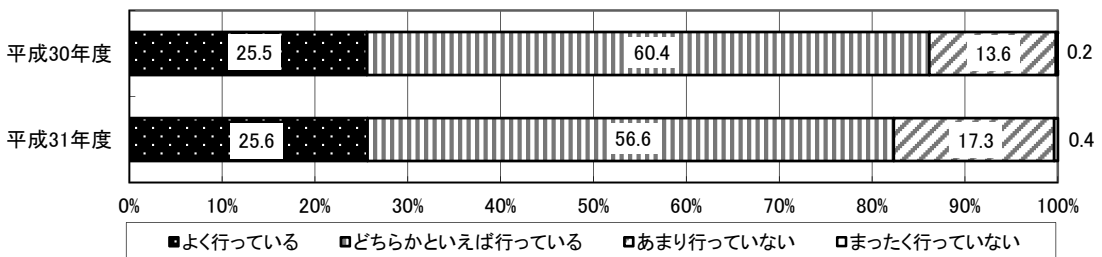
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.8	68.0	61.9	58.3	64.3
どちらかといえば行っている	66.0	65.3	57.9	54.9	61.0

⑦ 学級やグループで話し合う活動を授業などで行っている。



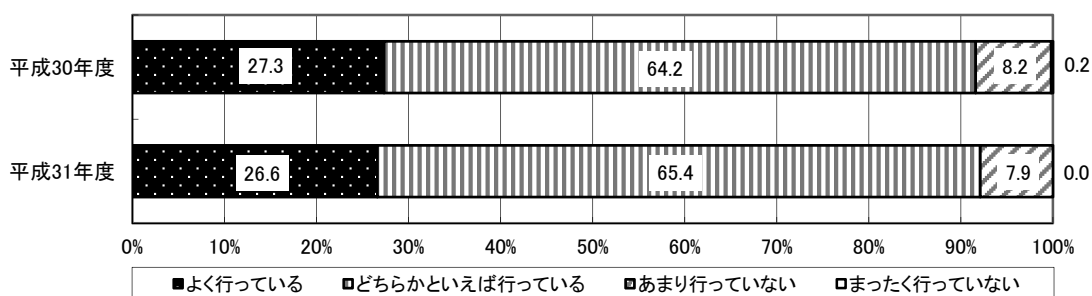
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.1	67.5	60.8	57.4	63.4
どちらかといえば行っている	66.7	65.8	59.1	55.9	61.9

⑧ 授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現する等の学習活動を取り入れている。



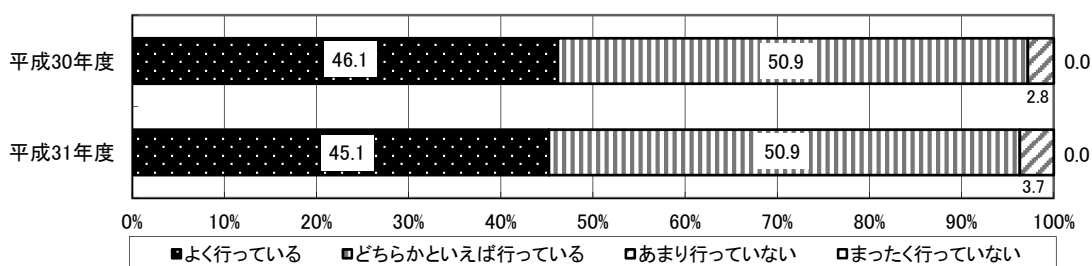
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	70.1	68.1	63.1	59.3	65.2
どちらかといえば行っている	67.3	67.3	60.0	56.9	62.9
あまり行っていない	65.2	63.3	56.6	53.0	59.5

⑨ 資料を使って分かりやすくまとめられるように指導を行っている。



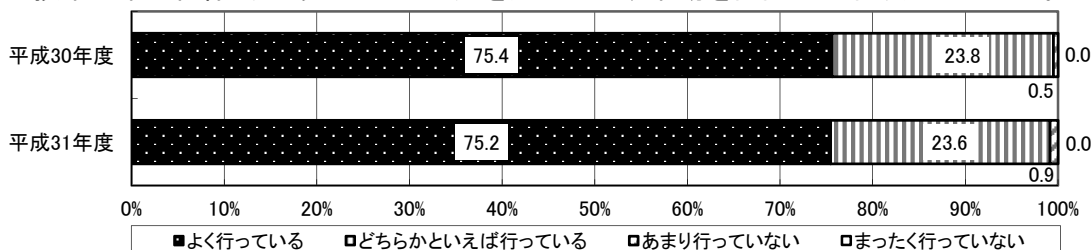
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	70.0	68.7	63.9	59.7	65.6
どちらかといえば行っている	67.4	67.0	59.8	56.8	62.8
あまり行っていない	61.7	59.5	51.6	48.9	55.4

⑩ 調べたことや考えたことを文章に書かせたり、発表させたりする指導を行っている。



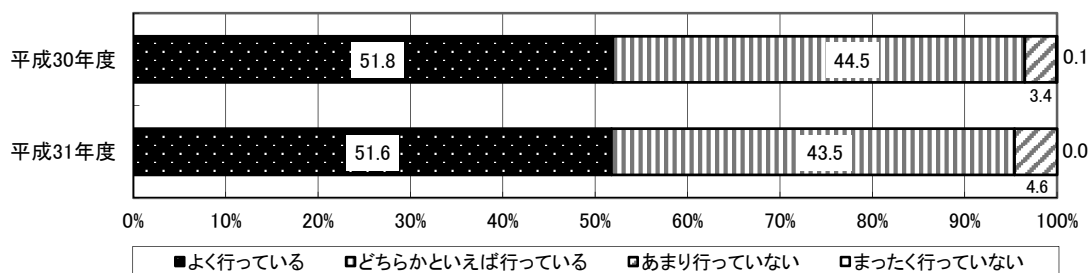
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.3	67.4	61.7	57.5	63.7
どちらかといえば行っている	67.2	66.5	59.2	56.6	62.4
あまり行っていない	64.2	59.2	52.5	48.8	56.2

⑪ 授業の中で目標（めあて・ねらい）を児童に示す活動を計画的に取り入れている。



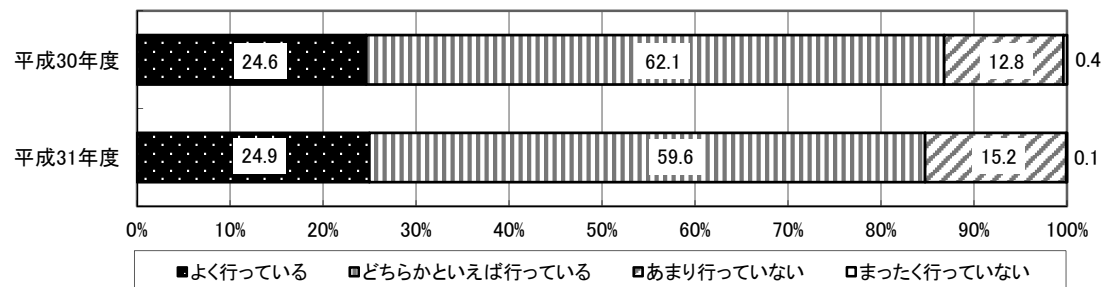
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	67.5	66.7	60.1	56.8	62.8
どちらかといえば行っている	68.0	67.1	60.2	56.8	63.0

⑫ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている。



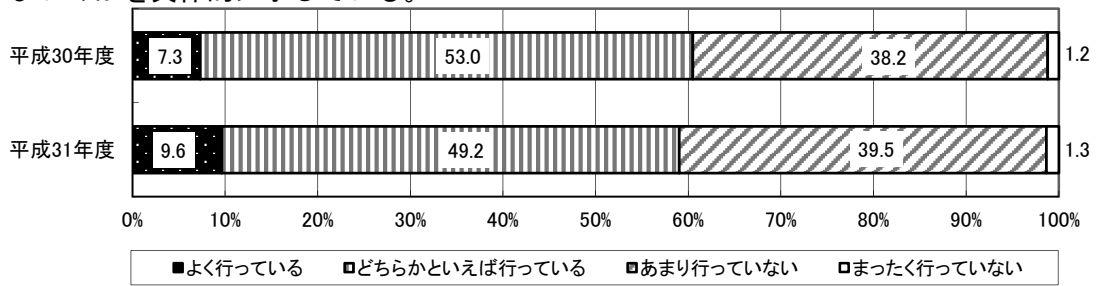
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.3	67.5	61.6	57.7	63.8
どちらかといえば行っている	66.7	65.8	58.5	55.5	61.6
あまり行っていない	65.9	65.4	57.1	56.1	61.1

⑬ 単元全体や1時間の授業の中で、児童自身に学習過程を振り返らせるための工夫を行っている。



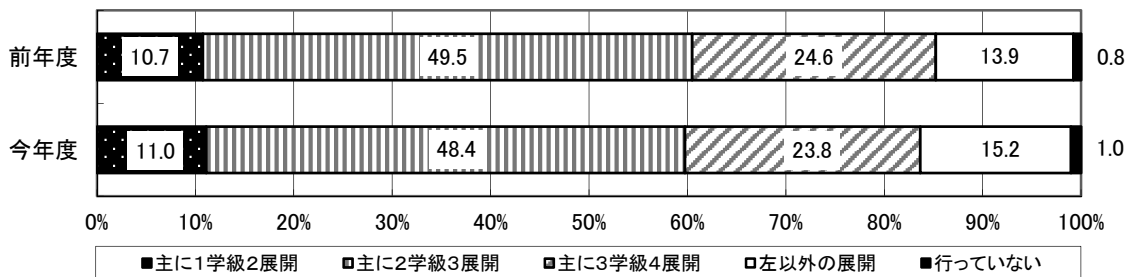
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.0	67.6	62.0	57.4	63.7
どちらかといえば行っている	67.7	66.9	60.3	57.2	63.0
あまり行っていない	66.5	65.0	56.6	54.1	60.5

⑭ 児童に対して、その日に指導した学習内容について、家で何をどのように復習すればよいかを具体的に示している。



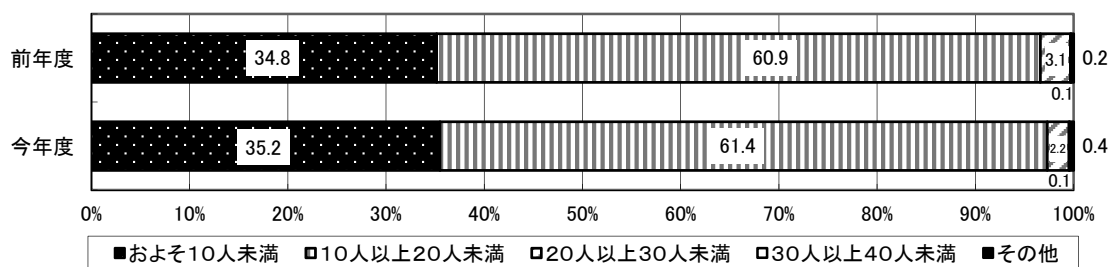
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく行っている	68.4	67.4	62.0	56.1	63.5
どちらかといえば行っている	67.2	66.6	60.4	57.1	62.8
あまり行っていない	67.8	66.9	59.6	56.7	62.7
まったく行っていない	67.4	65.7	59.5	55.7	62.1

(6) 算数の授業における習熟度別指導の展開数



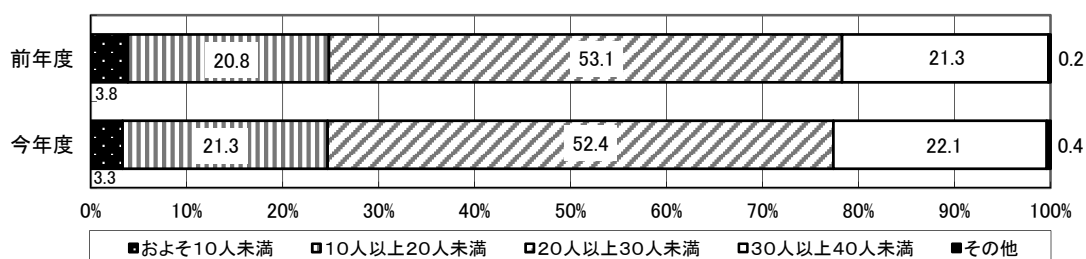
回答内容	算数の平均正答率 (%)
主に1学級2展開	59.5
主に2学級3展開	59.6
主に3学級4展開	60.3
上記以外の展開	61.4

(7) 算数の授業における習熟度別の指導で、習熟の最も遅い児童のグループの人数



回答内容	算数の平均正答率 (%)
およそ10人未満	60.4
およそ10人以上、20人未満	60.2
およそ20人以上、30人未満	57.3

(8) 算数の授業における習熟度別の指導で、習熟の最も早い児童のグループの人数



回答内容	算数の平均正答率 (%)
およそ10人未満	58.5
およそ10人以上、20人未満	61.4
およそ20人以上、30人未満	59.6
およそ30人以上、40人未満	60.3

3 調査結果について

(1) 学習態度に関わる事項について

- 全ての質問において、「そう思う」又は「どちらかといえばそう思う」と回答（以下、「肯定的な回答」とする。）した学校の割合は、80%以上である。
- ①～④の質問において、最も回答の多かったのは「どちらかといえばそう思う」である。「どちらかといえばそう思う」と回答した学校の割合が昨年度より最も増加しているのは②「児童は授業中の私語が少なく、落ち着いている。」であり、昨年度より1.0ポイント増加している。

(2) 授業改善に関する事項について

- 授業改善推進プランの作成時期は8月が最も多く、次いで7月、9月となっている。このことから、本調査を7月に実施した後、自校の採点結果を踏まえて、授業改善推進プランの作成に生かしていると考えられる。なお、授業改善推進プランは、国や区市町村独自の学力調査等も活用して、年2回以上見直すことが大切である。
- ②及び③の質問では、授業改善推進プランや授業の改善において、本調査結果や報告書

等を活用している学校の割合はいずれも 90%を超えている。また、報告書を「あまり活用していない」、「活用していない」と回答した学校の割合は 6.5%で、昨年度より 0.1 ポイント減少している。

(3) 前年度に取り組んできた事項について

- ・ ①の質問に対する回答について、平均正答率との関連で見ると、国語及び算数で「よく行っている」と回答した学校の児童の平均正答率が最も高くなっている。一方、社会及び理科で「あまり行っていない」と回答した学校の児童の平均正答率が最も高くなっている。

(4) 理科の授業に関わる事項について

- ・ ①の質問において、理科の平均正答率が最も高いのは、「週に 2 回以上行わせた」と回答した学校である。
- ・ ②～④の質問に対して、肯定的な回答をした学校の割合は、全て 85%以上である。理科の平均正答率との関連で見ると、③の質問において、「行わせている」と回答した学校の児童の平均正答率と、「あまり行わせていない」と回答した学校の児童の平均正答率の差は、6.7 ポイントであり、②及び④より平均正答率の差が大きくなっている。

(5) 指導等に関わる事項について

- ・ ①～⑦の質問に対して、肯定的な回答をした学校の割合は、いずれも 90%を超えている。その中で、⑥の質問に対して、「よく行っている」と回答をした学校の割合は 56.3%で、昨年度より 3.8 ポイント増加しており、①～⑦の質問の中で最も増加している。
- ・ ⑧～⑬までの質問に対して、肯定的な回答をした学校の割合は、いずれも 80%以上を超えている。
- ・ ⑭の質問に対して、肯定的な回答をした学校の割合は 58.8%であり、他の質問より肯定的な回答をした学校の割合は低い。

(6) (7) (8) 算数の授業における習熟度別指導について

- ・ (6)の質問において、最も回答の割合が多かったのは「主に 2 学級 3 展開」である。算数の平均正答率との関連で見ると、習熟度別指導の展開数により児童の平均正答率に大きな差はない。
- ・ (7)の質問において、最も回答の割合が多かったのは「およそ 10 人以上、20 人未満」である。算数の平均正答率との関連で見ると、「およそ 10 人未満」と回答した学校の児童の平均正答率が最も高くなっている。
- ・ (8)の質問において、最も回答の割合が多かったのは「およそ 20 人以上、30 人未満」である。算数の平均正答率との関連で見ると、「およそ 10 人以上、20 人未満」と回答した学校の児童の平均正答率が最も高くなっている。

Ⅱ 中学校における学校質問紙調査の結果について

1 調査の概要

本調査は、今年度「生徒・生徒の学力向上を図るための調査」を行った第2学年の生徒を対象として、学校における指導方法等に関する取組における人的・物的な教育条件の整備状況、またその取組や条件の整備状況と学力の定着状況との関連を調査するものである。（各中学校において校長の責任で回答）

2 調査結果の概要

＜調査結果と各教科の正答率との関連＞

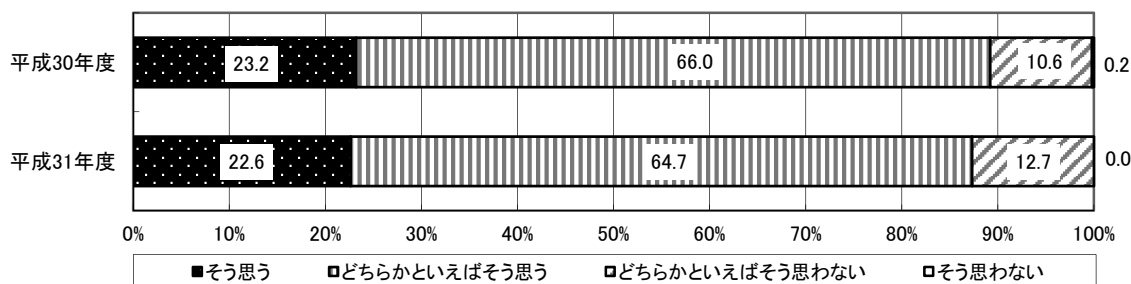
グラフは、回答の項目ごとの割合（単位：％）を昨年度と比較し、示したものである。

表は、それぞれの回答ごとの「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果の各教科の平均正答率（単位：％）を示したものである。

なお、表は全て平成31年度調査の結果である。また、グラフは全学校の結果から、表は抽出校（約10％）の結果から作成しているため、表に現れない項目もある。数値については、四捨五入していることや、その他の項目を除外していることから、合計が100％にならないことがある。

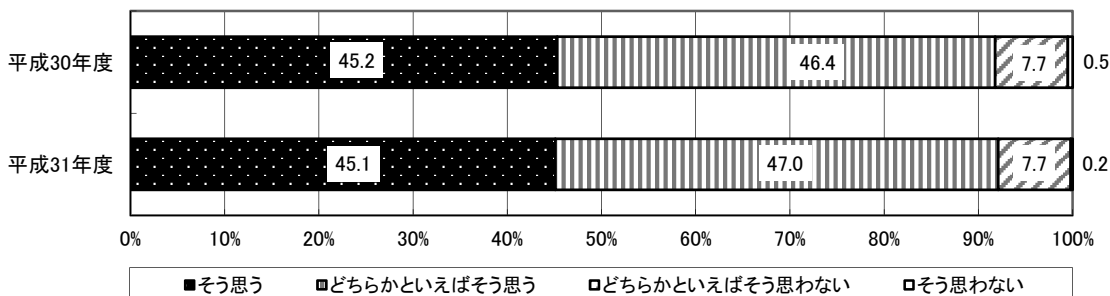
(1) 学習態度に関わる事項について

① 生徒は意欲的に勉強している。



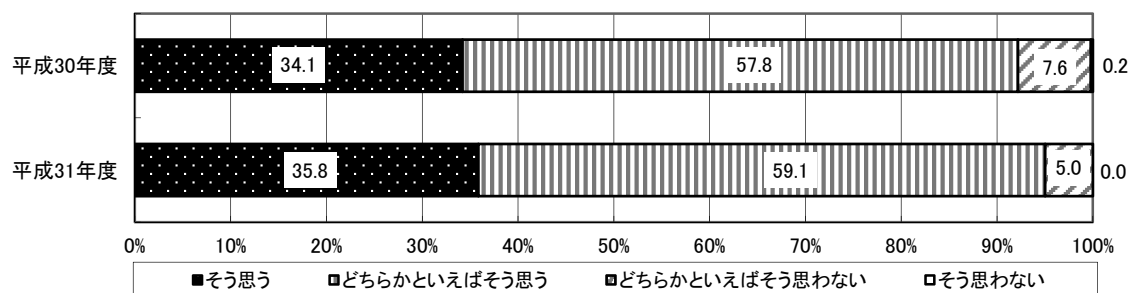
回答内容	平均正答率（％）					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	75.2	53.2	57.7	52.1	61.0	59.8
どちらかといえばそう思う	71.2	50.9	52.2	48.9	54.7	55.6
どちらかといえばそう思わない	65.5	43.4	44.5	44.1	50.7	49.7

② 生徒は授業中の私語が少なく、落ち着いている。



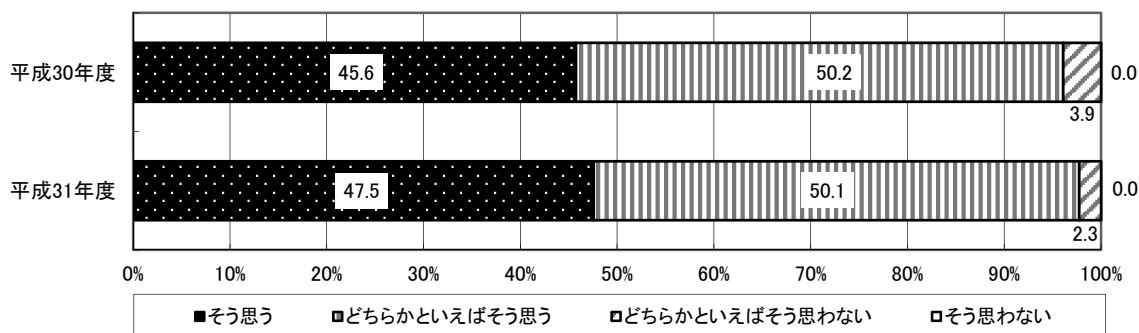
回答内容	平均正答率（％）					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	73.7	52.4	55.3	50.7	58.5	58.1
どちらかといえばそう思う	70.4	49.9	51.3	48.6	53.8	54.8
どちらかといえばそう思わない	67.1	46.4	47.1	44.2	51.9	51.3

③ 生徒は礼儀正しい。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	73.3	51.9	55.5	50.6	58.4	57.9
どちらかといえばそう思う	71.4	50.7	52.2	49.1	55.2	55.7
どちらかといえばそう思わない	58.1	42.3	40.9	38.5	43.8	44.7

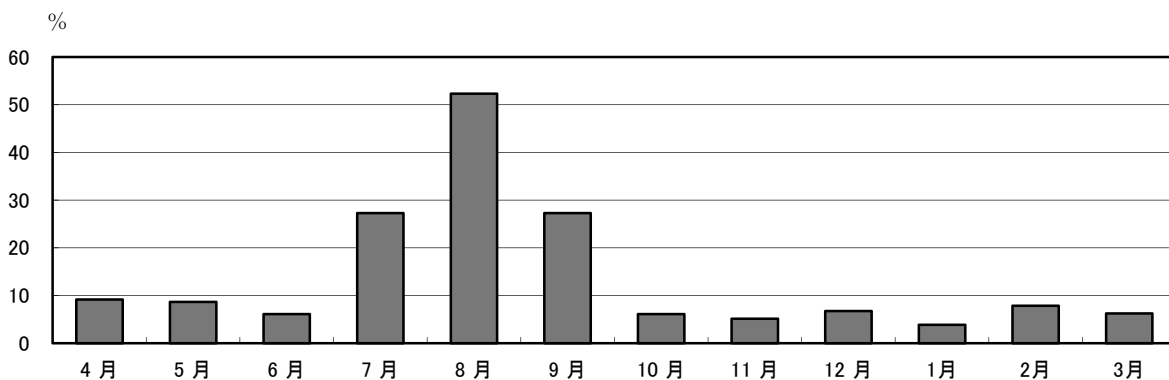
④ 生徒はきまりを守っている。



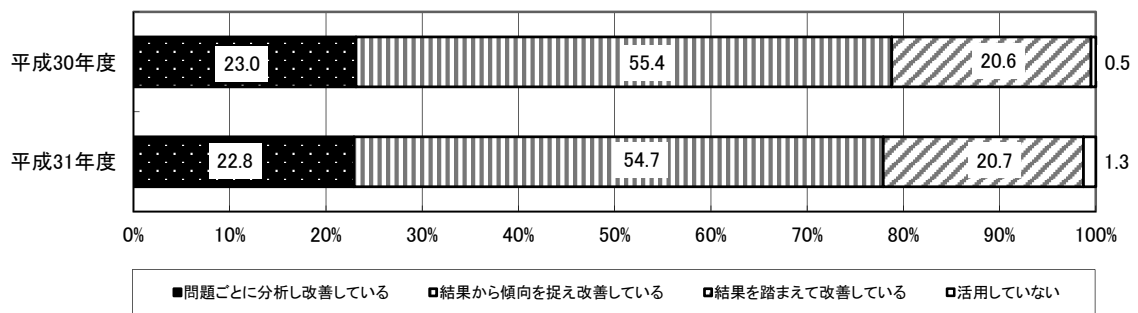
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	72.9	51.8	54.3	50.2	57.1	57.2
どちらかといえばそう思う	71.1	50.3	52.1	48.8	55.2	55.5
どちらかといえばそう思わない	58.1	42.3	40.9	38.5	43.8	44.7

(2) 授業改善に関する事項について

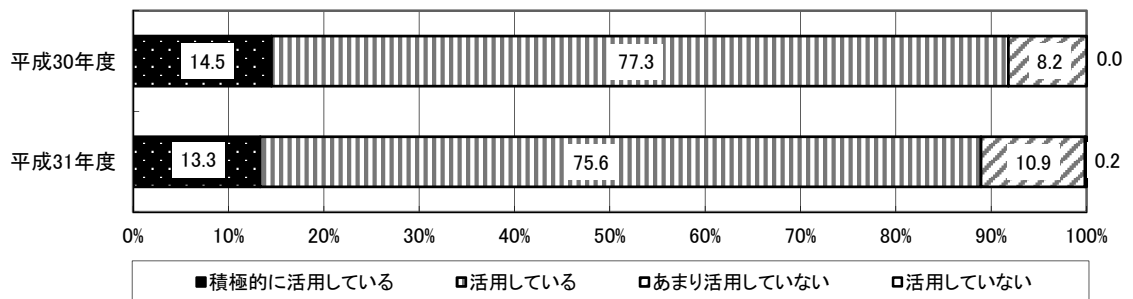
① 授業改善推進プランの作成時期について (複数回答)



② 授業改善推進プランを改善する際の、調査結果の活用について

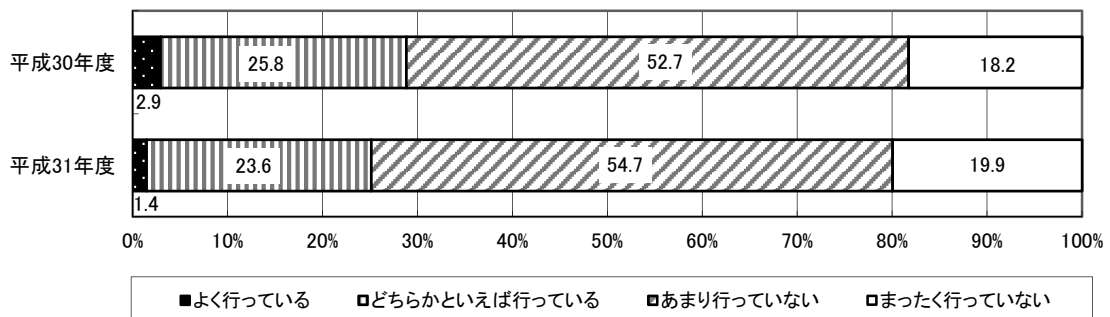


③ 報告書の授業改善への活用について



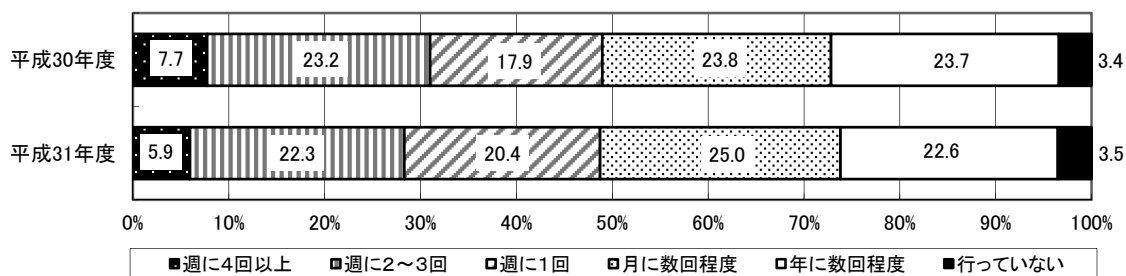
(3) 前年度に取り組んできたことについて

① 家庭での学習において、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトの活用を推進したか。



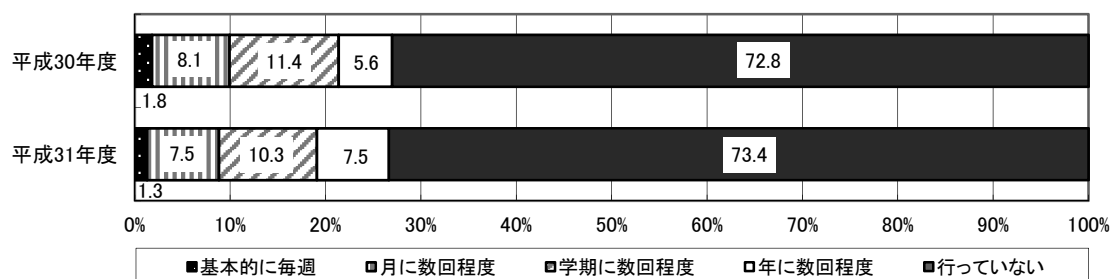
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	71.5	47.4	57.7	51.3	56.1	56.8
どちらかといえば行っている	70.1	48.8	50.1	47.9	53.2	54.0
あまり行っていない	71.7	51.0	52.8	49.3	55.7	56.1
まったく行っていない	74.3	53.5	57.2	51.2	60.4	59.3

② 放課後を利用した補足的な学習サポートを実施したか。



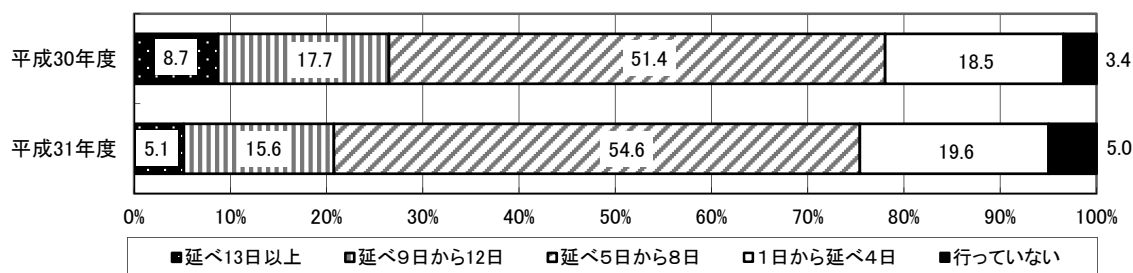
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
週に4回以上行った	76.6	59.9	59.7	54.3	61.9	62.5
週に2~3回行った	71.7	50.5	52.8	49.1	55.9	56.0
週に1回行った	70.0	48.3	51.3	48.4	54.4	54.5
月に数回程度行った	72.6	51.8	53.7	50.0	57.1	57.0
年に数回程度行った	71.0	48.9	51.3	47.8	53.5	54.5
行っていない	58.6	42.3	41.0	39.2	43.6	45.0

③ 土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施したか。



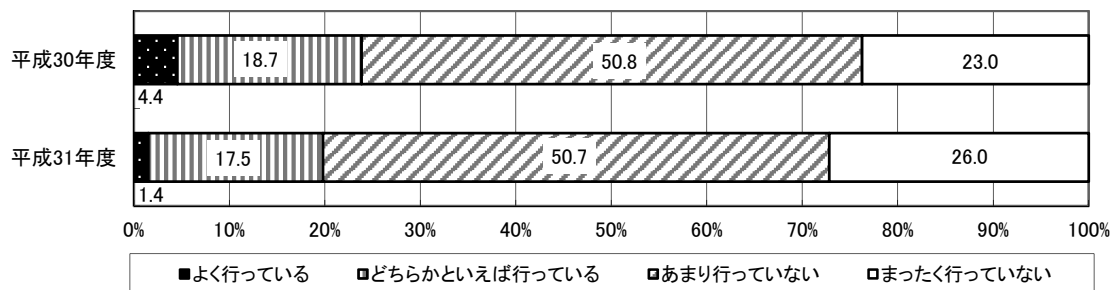
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
月に数回程度行った	72.0	52.3	51.7	49.2	52.2	55.5
学期に数回程度行った	73.8	54.0	56.9	51.4	59.7	59.1
年に数回程度行った	72.4	50.1	52.6	48.7	57.5	56.3
行っていない	71.3	50.3	52.4	49.1	55.4	55.7

④ 長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施したか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
延べ13日以上	72.1	50.3	54.0	47.4	56.6	56.1
延べ9日から12日	70.2	49.0	49.7	48.3	53.3	54.1
延べ5日から8日	71.9	51.3	53.4	49.8	56.6	56.6
1日から延べ4日	71.1	49.7	51.7	48.7	53.5	54.9

⑤ 補足的な学習サポートで、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトを活用したか。

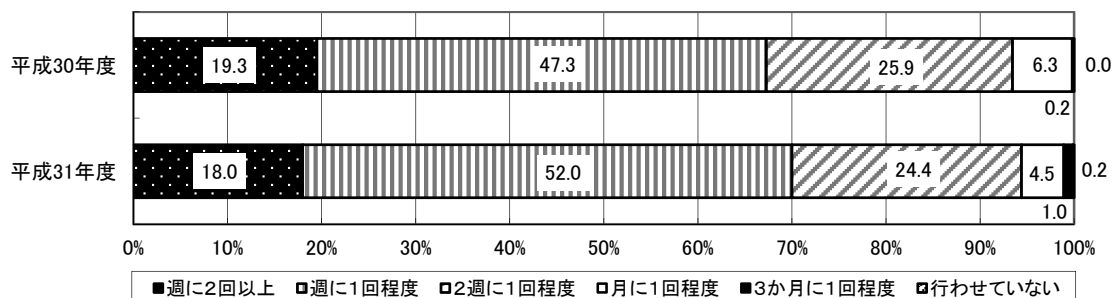


回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
どちらかといえば行っている	70.4	49.1	51.0	48.0	54.7	54.6
あまり行っていない	70.5	50.7	51.3	48.8	53.9	55.0
まったく行っていない	74.7	52.8	56.9	51.1	60.0	59.1

(4) 理科の授業に関わる事項について

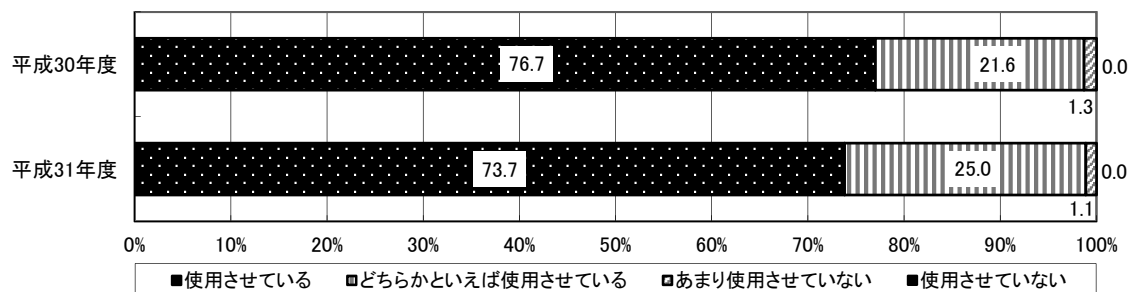
① 今年度の4～6月に観察・実験をどの程度行わせたか。

なお、ここでの「観察・実験」とは、生徒が実際に器具などを使って直接活動するものとし、観察・実験の方法を考えたり結果を考察したりするなど観察・実験の前後の時間は含まない。



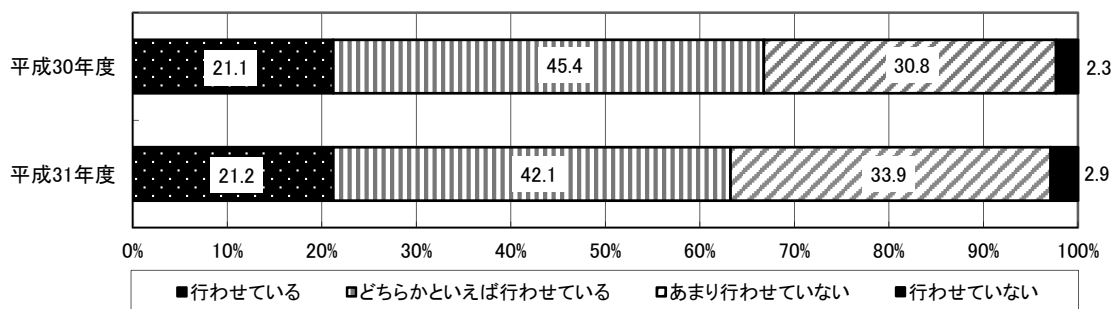
回答内容	理科の平均正答率 (%)
週に2回以上行わせた	49.4
週に1回程度行わせた	50.0
2週に1回程度行わせた	48.1

② 観察・実験において、生徒に様々な器具や薬品等を使用させているか。



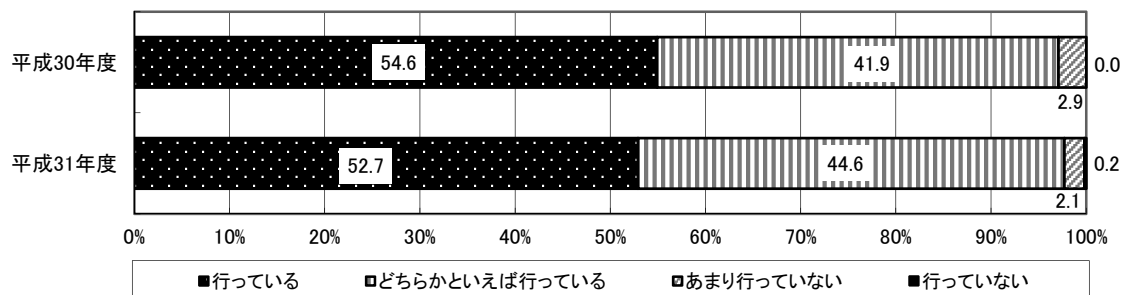
回答内容	理科の平均正答率 (%)
使用させている	49.8
どちらかといえば使用させている	48.7

③ 生徒の考えを生かした様々な方法で観察・実験を行わせているか。



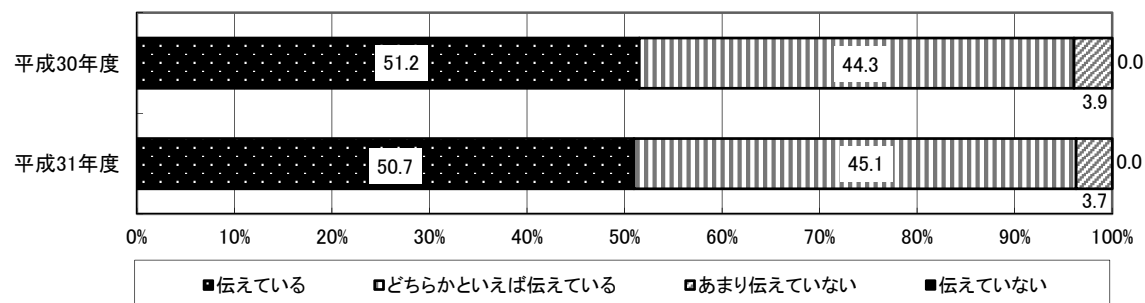
回答内容	理科の平均正答率 (%)
行わせている	51.0
どちらかといえば行わせている	49.2
あまり行わせていない	48.9

④ 理科の学習内容と日常生活の事象とを関連付けた指導を行っているか。



回答内容	理科の平均正答率 (%)
行っている	50.5
どちらかといえば行っている	48.1
あまり行っていない	48.4

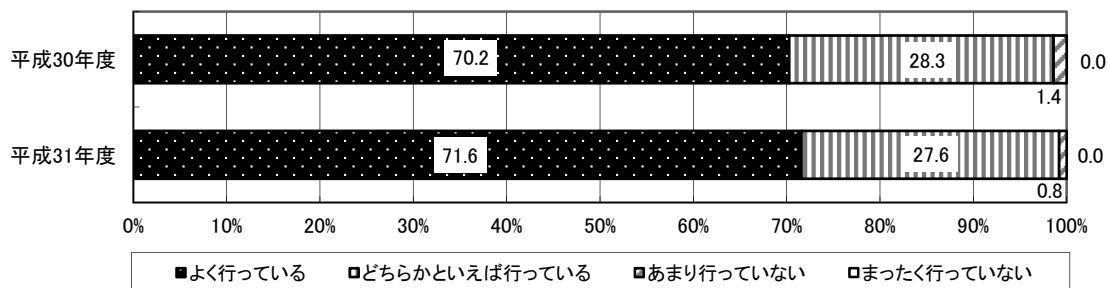
⑤ 科学への興味を喚起することにつながる情報を生徒に伝えているか。



回答内容	理科の平均正答率 (%)
伝えている	50.3
どちらかといえば伝えている	48.6
あまり伝えていない	48.4

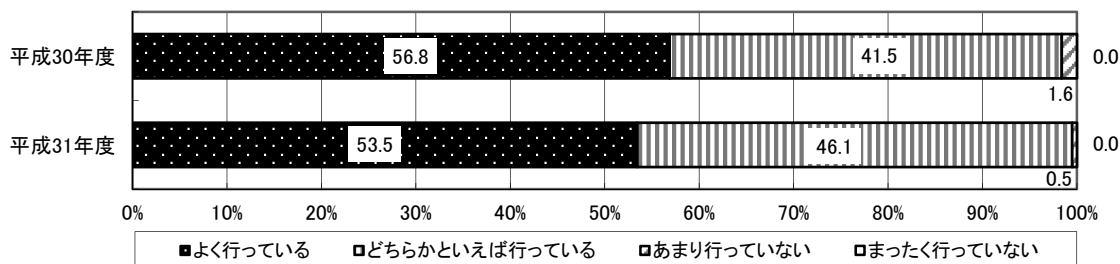
(5) 指導等に関わる事項について

① 学習規律の維持を徹底している。



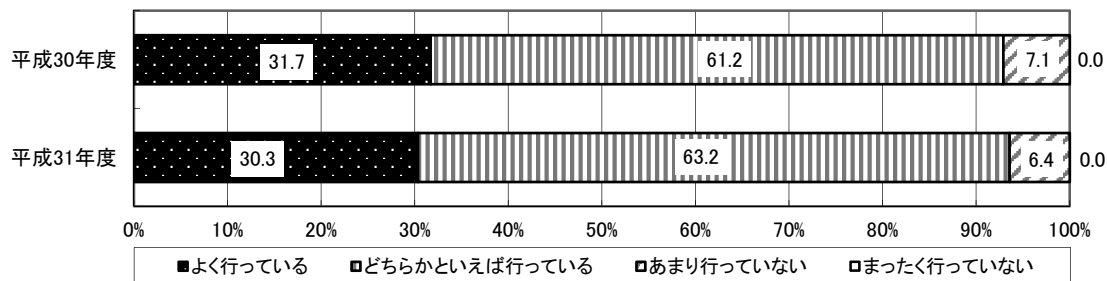
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.8	51.6	54.0	50.0	56.9	57.1
どちらかといえば行っている	69.3	49.4	50.6	48.0	53.8	54.2
あまり行っていない	69.5	44.1	47.8	45.4	50.4	51.5

② 学習方法に関する指導を行っている。



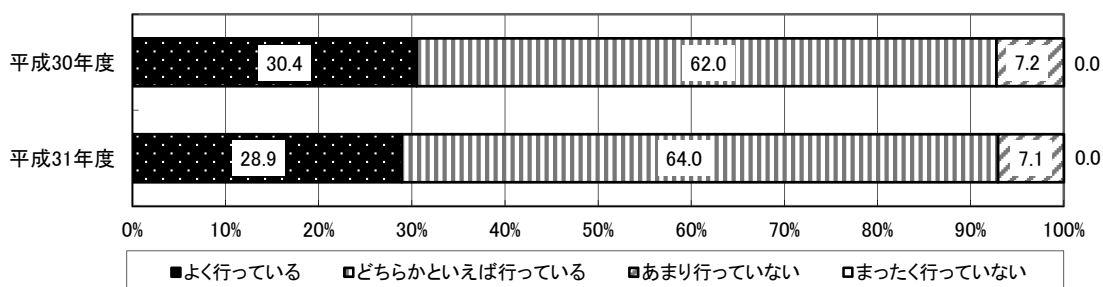
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.1	51.1	53.4	50.0	56.2	56.5
どちらかといえば行っている	71.3	50.7	52.4	48.5	55.6	55.7

③ 生徒の様々な考えを引き出ししたり、思考を深めたりするような発問や指導を行っている。



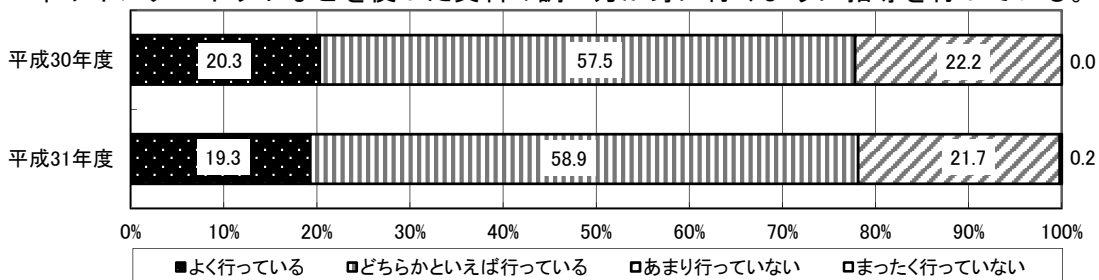
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	73.1	52.2	54.9	50.4	58.1	57.7
どちらかといえば行っている	71.2	50.5	52.1	49.0	55.0	55.6
あまり行っていない	68.4	46.1	48.8	45.8	50.8	52.0

④ 生徒の思考力、判断力、表現力等を育むための言語活動の充実を図っている。



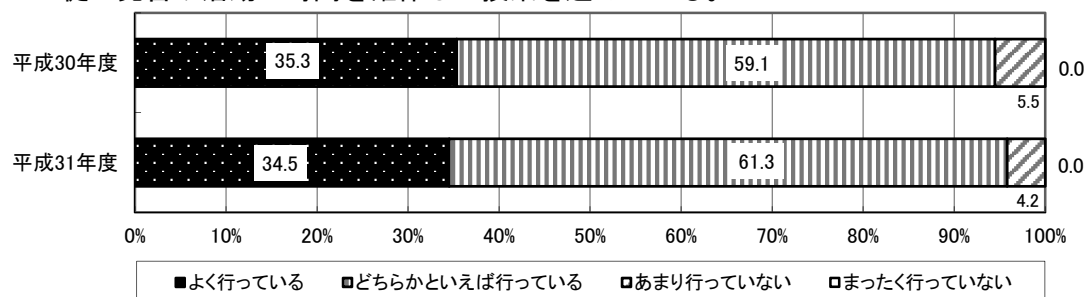
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.9	52.5	55.1	50.2	57.9	57.7
どちらかといえば行っている	71.5	50.5	52.2	49.2	55.4	55.7
あまり行っていない	68.5	46.5	49.3	46.2	51.1	52.3

⑤ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くように指導を行っている。



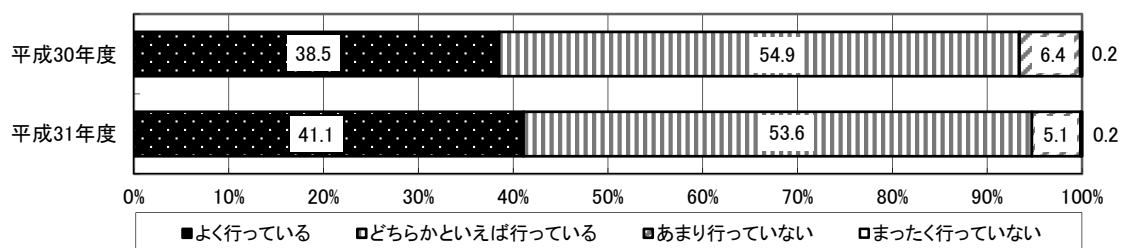
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	74.1	53.0	56.2	50.5	57.7	58.3
どちらかといえば行っている	71.3	50.4	52.2	49.2	55.4	55.7
あまり行っていない	71.4	50.9	52.9	48.8	56.6	56.1

⑥ 生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めている。



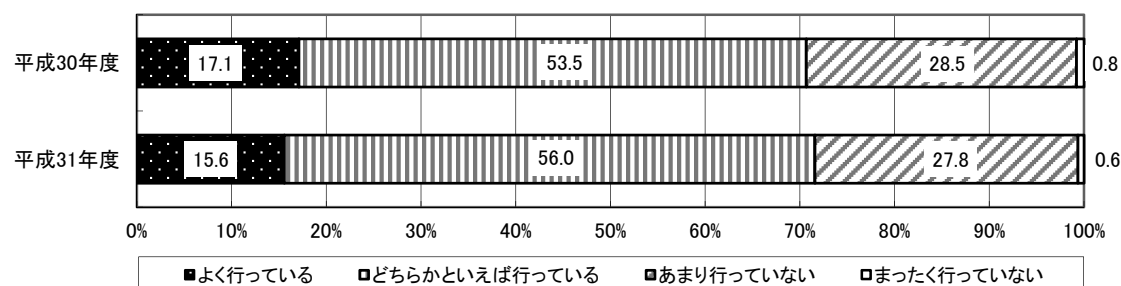
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.4	52.7	54.2	50.5	57.0	57.4
どちらかといえば行っている	71.5	50.1	52.5	48.9	55.7	55.8
あまり行っていない	69.6	47.2	49.6	45.8	51.3	52.7

⑦ 学級やグループで話し合う活動を授業などで行っている。



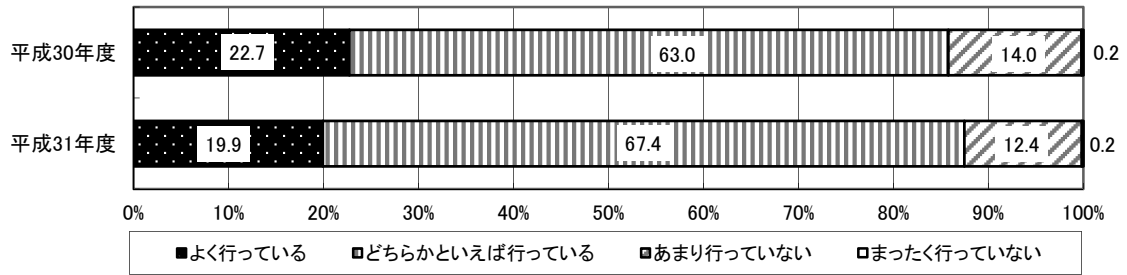
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.2	51.3	53.5	50.3	57.0	56.9
どちらかといえば行っている	72.0	51.3	53.2	49.1	55.8	56.3
あまり行っていない	66.1	44.6	46.7	44.1	49.0	50.1

⑧ 授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現する等の学習活動を取り入れている。



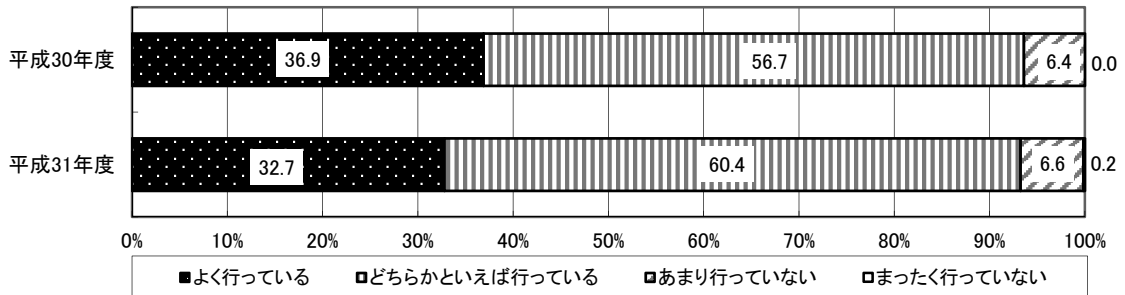
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	73.2	52.8	55.3	50.8	59.1	58.2
どちらかといえば行っている	71.5	50.3	52.2	49.0	54.6	55.5
あまり行っていない	70.6	50.1	52.1	48.5	55.9	55.4

⑨ 資料を使って分かりやすくまとめられるように指導を行っている。



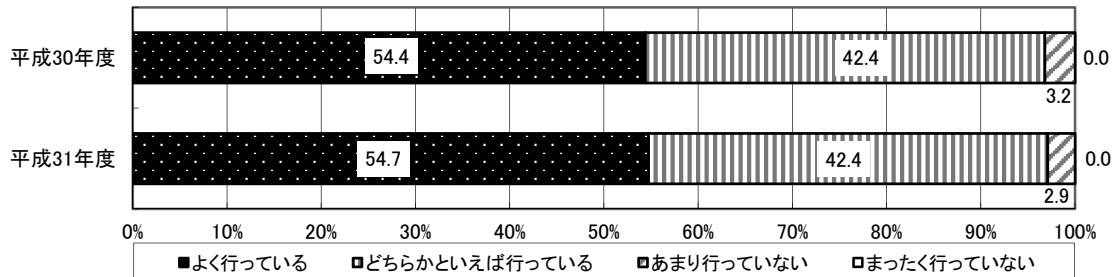
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	73.8	52.2	56.0	51.1	60.2	58.7
どちらかといえば行っている	71.7	50.9	52.7	49.1	55.5	56.0
あまり行っていない	67.8	48.2	48.5	47.2	49.8	52.3

⑩ 調べたことや考えたことを文章に書かせたり、発表させたりする指導を行っている。



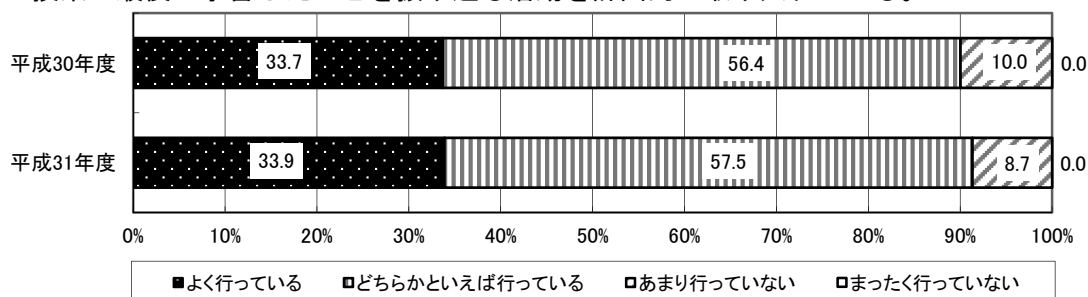
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.4	50.6	54.5	49.4	58.6	57.1
どちらかといえば行っている	71.4	50.9	52.2	49.4	54.9	55.7
あまり行っていない	72.0	51.5	53.3	49.2	54.7	56.1

⑪ 授業の中で目標（めあて・ねらい）を生徒に示す活動を計画的に取り入れている。



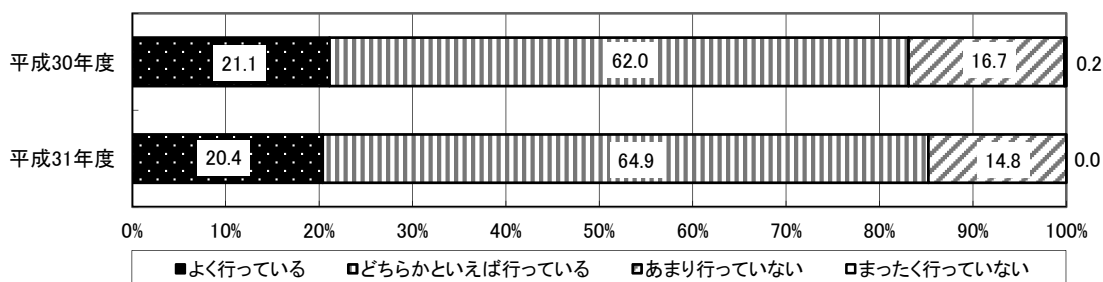
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	71.5	50.3	52.5	49.1	55.3	55.7
どちらかといえば行っている	72.3	51.7	53.8	49.8	57.2	56.9
あまり行っていない	70.9	50.6	52.0	49.2	53.5	55.3

⑫ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている。



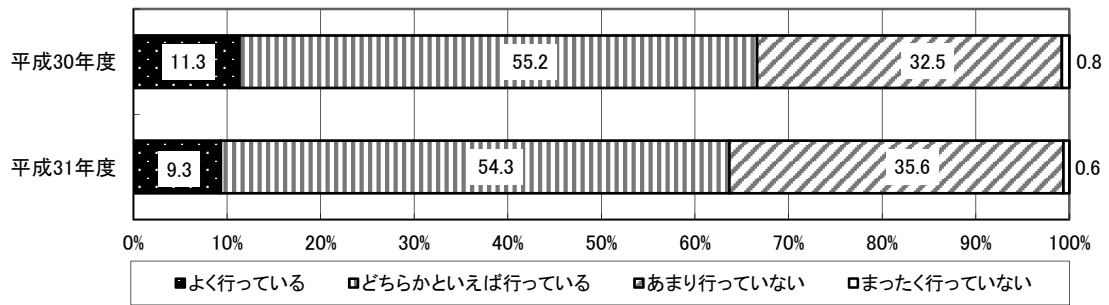
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	71.4	50.7	52.3	48.9	55.0	55.7
どちらかといえば行っている	72.4	51.5	53.6	49.9	57.1	56.9
あまり行っていない	69.1	47.4	50.8	47.6	51.8	53.3

⑬ 単元全体や1時間の授業の中で、生徒自身に学習過程を振り返らせるための工夫を行っている。



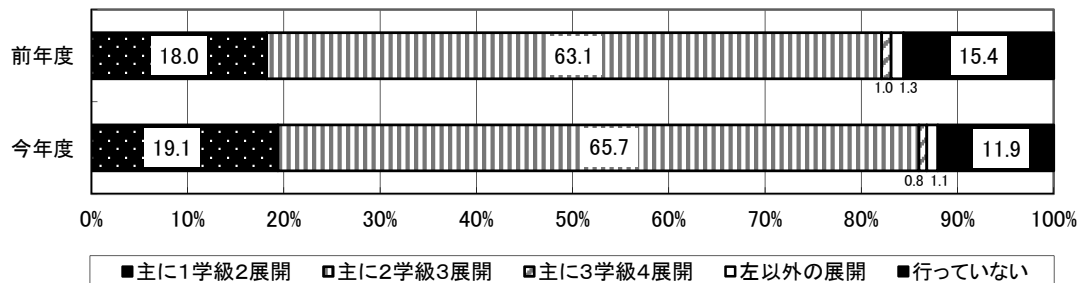
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	72.4	52.0	54.2	50.0	57.5	57.2
どちらかといえば行っている	72.4	51.0	53.3	49.7	56.8	56.6
あまり行っていない	68.5	49.0	50.4	47.0	50.7	53.1

⑭ 生徒に対して、その日に指導した学習内容について、家で何をどのように復習すればよいのかを具体的に示している。



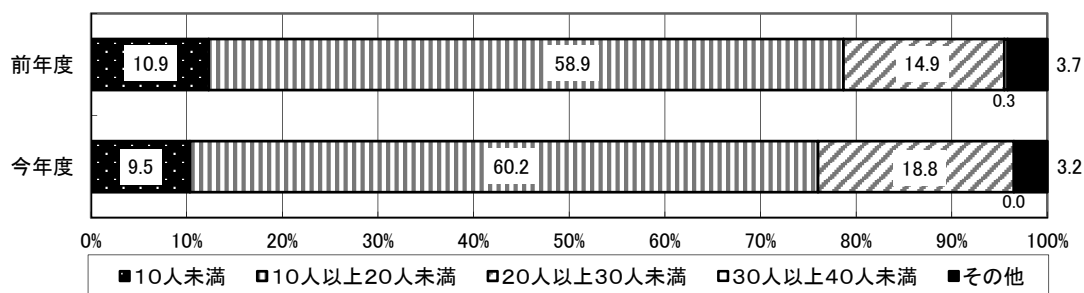
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく行っている	73.5	52.7	54.9	49.7	58.8	57.9
どちらかといえば行っている	71.7	50.7	52.6	49.6	55.8	56.1
あまり行っていない	71.2	50.5	53.1	48.8	55.0	55.7
まったく行っていない	58.6	42.3	41.0	39.2	43.6	45.0

(6) 数学の授業における習熟度別指導の展開数



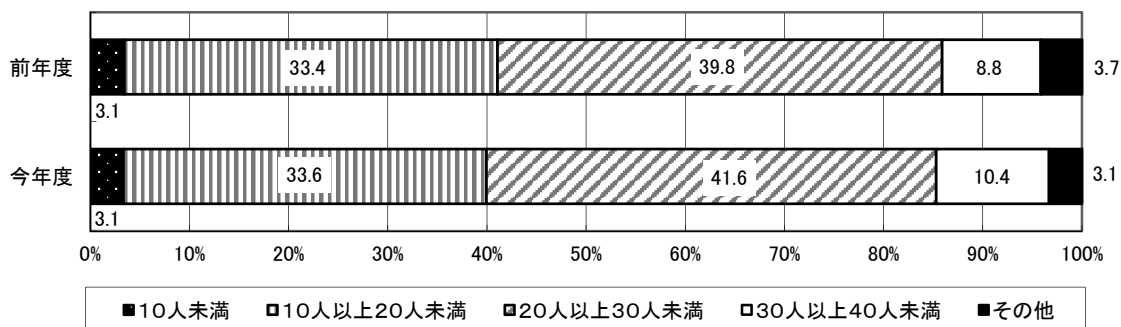
回答内容	数学の平均正答率 (%)
主に1学級2展開	55.6
主に2学級3展開	53.4
行っていない	50.2

(7) 数学の授業における習熟度別指導で、習熟の最も遅い生徒のグループの人数



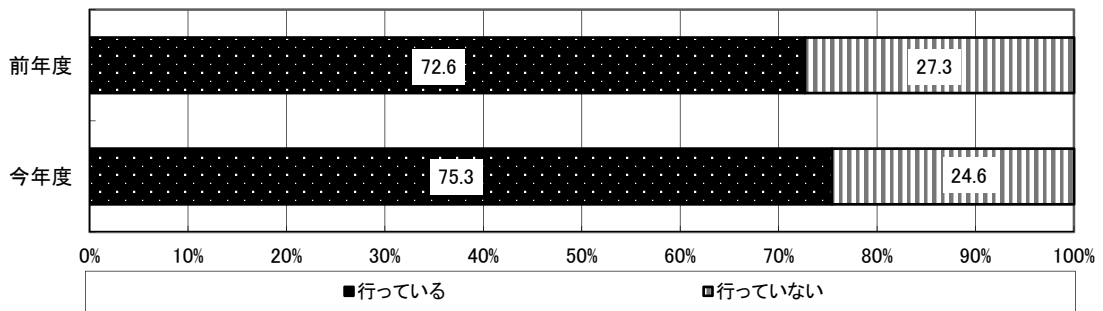
回答内容	数学の平均正答率 (%)
およそ 10 人以上、20 人未満	52.2
およそ 20 人以上、30 人未満	55.1
その他	45.7

(8) 数学の授業における習熟度別指導で、習熟の最も早い生徒のグループの人数



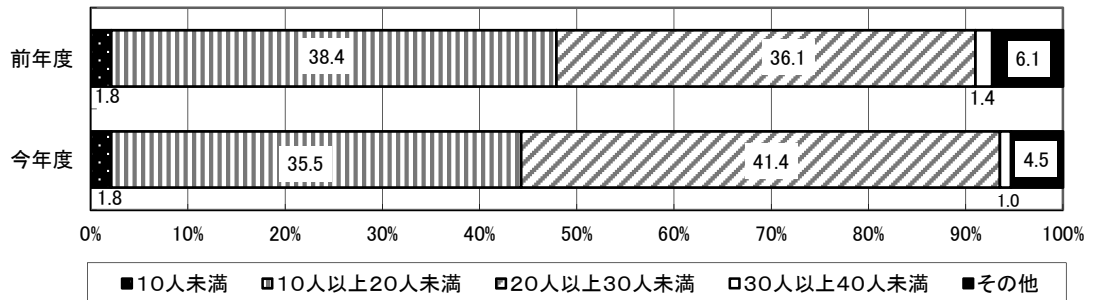
回答内容	数学の平均正答率 (%)
およそ 10 人以上、20 人未満	51.2
およそ 20 人以上、30 人未満	54.4
およそ 30 人以上、40 人未満	52.7
その他	45.7

(9) 英語の授業における少人数・習熟度別指導を行っている。



回答内容	英語の平均正答率 (%)
行っている	56.3
行っていない	55.0

(10) 英語の授業における少人数・習熟度別指導で、1グループの人数



回答内容	英語の平均正答率 (%)
およそ10人以上、20人未満	55.8
およそ20人以上、30人未満	56.8
その他	53.1

3 調査結果について

(1) 学習態度に関わる事項について

- ・ 全ての質問において、「そう思う」又は「どちらかといえばそう思う」と回答（以下、「肯定的な回答」とする。）した学校の割合は、85%以上である。
- ・ 全ての質問において、より肯定的に回答した学校ほど、生徒の平均正答率は高くなっている。

(2) 授業改善に関する事項について

- ・ 授業改善推進プランの作成時期は8月が最も多く、次いで7月及び9月となっている。このことから、本調査を7月に実施した後、自校の採点結果を踏まえて、授業改善推進プランの作成に生かしていると考えられる。なお、授業改善推進プランは、国や区市町村独自の学力調査等も活用して、年2回以上見直すことが大切である。
- ・ ②及び③の質問では、授業改善推進プランや授業の改善において、本調査結果や報告書等を活用していると回答した学校の割合はいずれも85%を超えている。しかし、③の質問において、報告書を「あまり活用していない」、「活用していない」と回答した学校の割合は11.1%で、昨年度より2.9ポイント増加している。

(3) 前年度に取り組んできた事項について

- ・ ②の質問に対する回答について、平均正答率との関連で見ると、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した学校の中では、「週に4回以上行った」と回答した学校の生徒の平均正答率が最も高い。

(4) 理科の授業に関わる事項について

- ・ ①の質問に対する回答について、理科の平均正答率との関連で見ると、「週に1回程度行わせた」と回答した学校の生徒の平均正答率が最も高い。
- ・ ③、⑤の質問に対する回答について、理科の平均正答率との関連で見ると、より肯定的に回答した学校ほど、生徒の平均正答率は高くなっている。

(5) 指導等に関わる事項について

- ・ ①～④の質問に対して、肯定的な回答をした学校の割合は、いずれも90%を超えている。その中で、①の質問に対して、「よく行っている」と回答した学校の割合は71.6%で、昨年度より1.4ポイント増加している。
- ・ ⑦の質問に対して、「よく行っている」と回答をした学校の割合は41.1%で、昨年度より2.6ポイント増加している。また、⑦の質問に対して、平均正答率との関連で見ると、「よく行っている」と回答した学校の生徒の平均正答率のほうが、「あまり行っていない」と回答した学校の生徒の平均正答率より、どの教科においても5ポイント以上高くなっている。
- ・ ⑭の質問に対して、肯定的な回答をした学校の割合は63.6%であり、他の質問に対して肯定的な回答をした学校の割合より低いが、「よく行っている」と回答した学校の生徒の平均正答率のほうが、「まったく行っていない」と回答した学校の生徒の平均正答率より、全ての教科において10ポイント以上高い。

(6)(7)(8) 数学の授業における習熟度別指導について

- (6)の質問において、最も回答の割合が多かったのは「主に2学級3展開」である。数学の平均正答率との関連で見ると、「行っていない」より「主に1学級2展開」のほうが5.4ポイント高くなっている。また、(6)の質問に対して、平均正答率との関連で見ると、数学の授業における習熟度別指導の展開数のうち、平均正答率が最も高かったのは、「主に1学級2展開」で、55.6%である。
- (7)の質問において、最も回答の割合が多かったのは「およそ10人以上、20人未満」である。数学の平均正答率との関連で見ると、「およそ20人以上、30人未満」と回答した学校の生徒の平均正答率が最も高くなっている。
- (8)の質問において、最も回答の割合が多かったのは「およそ20人以上、30人未満」である。数学の平均正答率との関連で見ると、「およそ20人以上、30人未満」と回答した学校の生徒の平均正答率が最も高くなっている。

(9)(10) 英語の授業における少人数・習熟度別指導について

- (9)の質問に対して「行っている」と回答した学校の生徒の平均正答率と「行っていない」と回答した学校の生徒の平均正答率との差は1.3ポイントである。
- (10)の質問に対して「およそ20人以上、30人未満」と回答した学校の生徒の平均正答率が最も高くなっている。